

第9回戦後80年・我孫子市平和都市宣言40年記念平和事業運営委員会 会議概要

1. 開催日時

令和8年3月7日（土）14時00分～15時15分

2. 開催場所

我孫子市役所 分館1階 大会議室

3. 出席者

（1項委員）桑原会長、早乙女副会長、石井委員、稲見委員、蒲田委員、北嶋委員、  
見城委員、関委員、的山委員、山田（典）委員、山元委員

（2項委員）桐山委員、根本委員、吉田委員

（事務局）吉岡課長、栗原課長補佐、山田係長、岡村主任、葛生主任主事、  
角田主任主事

4. 傍聴人

なし

5. 議事

（1）開会

桑原会長から開会の挨拶があった。

（2）協議事項

1）平和の集い振り返り

事務局から説明があった。

—委員からの意見—

・特になし

2）戦後80年・我孫子市平和都市宣言40年記念平和事業について

ア 事業部会

・事業部会北嶋委員から説明があった。

—委員からの意見—

・特になし

## イ 広報部会

- ・ 広報部会石井委員から説明があった。

### —委員からの意見—

- ・ 特になし

## ウ 普及部会

- ・ 普及部会山元委員から説明があった。
- ・ 早乙女副会長から3月23日に実施するOB・OG会の説明があった。

### —委員からの意見—

- ・ 中学生派遣のガイドラインとポスターが一緒なのであれば、中学1年生と2年生に渡すことができるようにした方が良いのではないかと考える。また、学級に掲示するのであれば、表面・裏面構成だと掲示には向かないので、1枚にまとめたらどうか。(石井委員)
- 現在の内容だと中学1年生でも派遣に行くことができると思われてしまうため、中学1年生にも配付する場合には調整が必要と考える。掲示は2枚横並びでの掲示を想定している。ポスターとしての掲示はカラーで、配付はモノクロでということが予算上できることは事務局に確認済み。(山元委員)
- 各学級では他にも掲示したいものが多いと想定されるので、例えば掲示するものは1枚で内容を簡素にし、詳細を配付するチラシに盛り込む、などもやり方として考えられる。今後、内容等について学校現場とのすり合わせができるのであれば、参考にしてもらえればと思う。(石井委員)
- 派遣に選ばれた生徒が困らないように、丁寧に伝える必要があると考えての校正としている。今後検討する。(蒲田委員)
- 3月19日には出来上がるということで良いか。(桑原会長)
- そのとおり。(山元委員)
- 完成したら委員にメールで共有していただき、確認をしたい。(桑原会長)
- ・ 小学校6年生でリレー講座を受講することから、切れ目なくバトンを渡す意味でも中学校1年生にも示せるような形が良いと考える。(北嶋委員)
- ・ 今年度記念誌を作成しないことは確認されているが、記録としては残したいと考えるため、「報告書」を作成予定。内容について後日皆さんにご意見を伺いたい。また、中学生の派遣報告書を作成した。ホームページに掲載するのでご覧いただきたい。(事務局)
- ・ 派遣中学生OB・OG会は3月23日に行われる。委員の方は見学ができるので、時間のある方はぜひお越しいただければと思う。(桑原会長)

### 3) その他

#### ア令和8年度平和事業について

事務局から令和8年度の平和事業（案）について説明があった。

#### <中学生被爆地派遣事業について>

##### —委員からの意見—

- ・特になし

#### <平和の集いについて>

##### —委員からの意見—

- ・平和の集いの日程について、12月中旬だと寒くて来場者が少なくなる恐れがあるので初旬にやるほうが良いと考えるが、中旬としている理由は。また、平和の集いの演目は3部制にして、3部を「平和のうたの練習会」とし、来場者とともに練習・合唱のような形をとるのはどうか。（的山委員）  
→12月中旬だと派遣中学生の準備に余裕のあるスケジュールとなる。また、委員からも特に異論が出なかったことから8年度は7年度と同じ時期に決定した。9年度以降については改めて検討したい。歌の練習会については、委員の中で意見がまとまればと考える。（事務局）
- ・来場者アンケートも読んだが、時間が長かったという意見が多かったことから、来年度は時間配分等を含めて検討していく必要がある。平和のうたを普及していく必要があることから、プログラムの中に取り入れていくことは大事と考える。我孫子中学校演劇部へ依頼する場合は5月までに連絡を入れる必要があることから、それまでの会議で決定する。（桑原会長）

#### <平和祈念式典の組み合わせ事業について>

##### —委員からの意見—

- ・今年度の「あびこ平和の日」の時に、日中来られた方と、とうろう流しに来られた方の人数の差がわかるデータはあるか。また、2日間に日程を分ける場合は、とうろうを流す日程はどれくらいを予定しているのか。（桐山委員）  
→時間毎の人数はデータとしてはない。とうろうの作成には約80人が参加した。別日にするとしても、子ども達メインのため、夏休み期間になると考える。（事務局）
- ・平和のうたについて、平和祈念式典の日にも曲を流すだけでなく、練習会的なものを実施してほしい。老人会の合唱団の人から「曲の楽譜や音源などがあればほしい」という連絡がきており、高齢者の間で関心があることから、このよ

うな行事に合わせて実施すれば、来場した方を通して市内で曲を活用する場が増えるので、とても良いと思う。（的山委員）

- ・ 毎年、社会福祉課の展示を手伝っているが、その際にとろうを展示すると良いと考えている。市民会議委員で先に作成し展示することで、作成したことがない人もイメージが沸き、PRになると考える。（北嶋委員）
- ・ 式典の時間は年度明けの早い段階に決定すると思うので、その後の会議で諸々決定していきたいと考える。（桑原会長）

#### <リレー講座について>

—委員からの意見—

- ・ 特になし

#### <平和のうたの活用について>

—委員からの意見—

- ・ 文化連盟の中で合唱連盟があると思うので、情報提供と活用をお願いをしても良いと思う。（北嶋委員）
- ・ 委員の皆様は来年度、平和のうたの活用について常時アイデアの提案をお願いしたい。（桑原会長）

#### <その他>

- ・ 見城委員から柏市で行われる「被爆体験伝承講話」について案内があった。また、「柏和会（柏市原爆被爆者の会）」が本年3月をもって解散する旨、お知らせがあった。
- ・ 事務局から、令和8年4月1日付で1項委員として根本委員（現在2項委員）に委嘱することを報告した。

### （3）閉会

以上